インフラプラスグループ

ライフラインを支え人々を幸せに

ご挨拶

私たちは「ライフラインを支え人々を幸せに」の企業理念を基に、3つの事業に専門特化した企業グループです。水道事業、設備事業、SaaS事業の事業活動を通じて人々の生活を豊かにし、ライフラインを支えるという社会的責任を果たすことをミッションとして、日々事業運営に取り組んでおります。

2019年9月に設立した株式会社ウォーターリンクスにおいては、国のCPS／ICT化の推進、広域化の推進、さらには将来の水道のスマート化を踏まえ、水道事業体向けアプリケーションサービス事業（SaaS事業）に参入することに致しました。

Water Links

株式会社 インフラプラス
代表取締役社長 グループCEO
中島　誠一郎

株式会社 ウォーターリンクス
代表取締役社長
原　裕二

会社概要

社　　名	株式会社ウォーターリンクス
本社所在地	〒670-0944　兵庫県姫路市阿保甲878番地 インフラプラスHD　代表TEL：079-281-7073
東京オフィス	〒101-0052　東京都千代田区神田小川町2丁目5-1　オーク神田小川町ビル6F（ナカシマテクノス東京支店内） TEL:03-4577-8696
京都オフィス	〒629-0141　京都府南丹市八木町八木杉ノ前13番地
大阪オフィス	〒530-0027　大阪府大阪市北区堂山町1-5　三共梅田ビル８F（株式会社コサウェル 大阪支店内） TEL:06-6809-5312
会社設立日	2019年9月10日
株　　主	株式会社インフラプラス　90%、　株式会社コサウェル　10%
資　本　金	45,000,000円
役　　員	代表取締役社長　原　　裕二 代表取締役　谷口　貴俊　※株式会社インフラプラス　取締役　グループCFO兼CSO 取締役　望月　浩好　※株式会社コサウェル　セールス本部　プロダクト・マーケティンググループ　セールスマネージャー
事業目的	インターネットという標準化された世界ネットワークを通してＡＳＰの開発・運営・保守に関する事業を行い、水道事業を中心とした社会インフラ分野において、我が国の永続的な発展に寄与する
事業内容	(1) アプリケーション・サービスの開発、運営、保守等の事業 (2) IoT機器の開発、運営、保守等の事業 (3) クラウド・サービスの開発、運営、保守等の事業 (4) AI・サービスの開発、運営、保守等の事業
認証取得	ISO9001(QMS)、ISO14001(EMS) 、ISO27001(ISMS) 適用事業所：株式会社ウォーターリンクス本社

※2022年1月1日現在
※(株)コサウェルは(株)ウォーターリンクスの資本提携企業です

事業概要

ASPの開発・運営・保守に関する事業等を行い、水道事業を中心に社会インフラ分野において永続的な発展に寄与します

SaaSとは？

提供者側で稼働しているソフトウェアを、
サービス事業者側で稼働させ、ネットワーク経由で
サービスとして提供することです。

本事業を行う「Water Links」アプリケーションサービス事業（SaaS事業）

事業内容

（１）アプリケーション・サービスの開発、運営、保守等の事業
（２）IoT機器の開発、運営、保守等の事業
（３）クラウド・サービスの開発、運営、保守等の事業
（４）AI・サービスの開発、運営、保守等の事業
（５）ASP/IoT/クラウド/AI等に関する投資事業

ASPサービス（例）

- 料金計算システム
- 施設管理台帳システム
- 公営企業会計システム
- GISシステム　等

IoTソリューション（例）

- スマートメーターを活用したご提案
- 各種センサーを活用したご提案
- LPWA等を活用したご提案　等

国のCPS／ICT化推進、広域化の推進、
将来の水道のスマート化の動きを踏まえ、業務提携先と連携し、
水道事業体向けアプリケーションサービス事業（SaaS事業）に
参入いたします

「Water Links」とは？

時代の変化に対応するサスティナブルな水道事業継続のために出来ること

Water Links は、水道事業の「見える化」「標準化」を推進する、ITソリューションを提供しています。
ITの活用により水道事業をスマート化。自治体や水道事業者と共に、いつまでも安定した、よりよい水道事業を目指します。

災害や社会情勢の変化に強くいつまでも安心・信頼される水道

業務効率化・円滑な広域連携の実現

ソリューションコンセプト

安定したサスティナブルな業務運営を目指すWater Linksは、国が進める “標準化 ITソリューション” の最適解です

水道事業の現状と課題

●社会動向

・少子高齢化　・人口減少
・インフラ設備老朽化

●これまでの水道事業が抱える課題

・職員数の減少＆ベテラン職員の高齢化　・給水収入の減少＆設備の最適化
・老朽化設備の維持保守コスト増加　特に、小規模事業体における持続可能な事業運営

課題解決のため必要な要素

●ITを活用した水道事業・業務の「見える化」＝「ポータルサイト」

・国の指針に準拠した信頼性の高い仕組みの提供
・少ない職員で高いサービス水準を維持した運営の支援
・統合・再配置による設備のダウンサイジングを可能とする体制

あるべき水道事業の姿

●事業継続のために必要な、水道事業・業務の「標準化」

・安定したサスティナブルな水道サービスの実現
・広域化（共有化）や民間活用を円滑にする体制

課題の解決と広域連携化をITを活用し、最小の手間やコストで実現へとサポートします

WaterLinksサービスの方針

「カスタマーサクセスの実現」をモットーに国の指針に沿った確かなIT技術と、使う人に寄り添ったUIで目的を実現します

圧倒的な低価格

サブスクリプション方式による
圧倒的な低価格の利用料金設定

水道事業体様の経営改善に寄与、
導入拡大による**割り勘メリット**を前倒しで提供します

共通機能・ニーズに対応

標準化された共通機能と
個々の水道事業体のニーズにも対応

広域化対応、共通機能とオプション機能（有料）を明確にし、
消費税や法令対応等は基本的に無償でバージョンアップします

アプリケーション開発

国全体でのAI・ビッグデータの
利活用を踏まえたアプリ開発

国の推奨する水道標準PFに準拠しつつ、独自機能を
定期的に追加し、**常に最新版**でご利用いただけます

連携可能

IoT機器との連携＋API連携
＋多様なアプリケーションとの連携可能

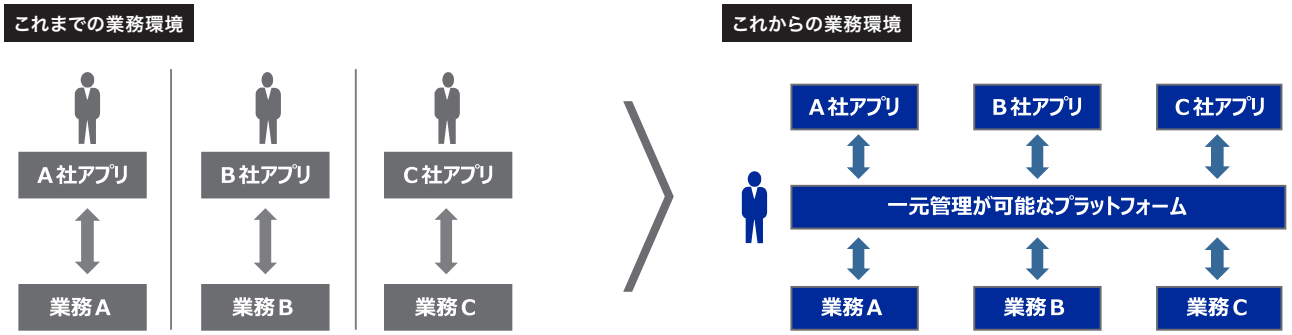
スマートメーター、各種IoT機器、金融、
ヘルスケア、見守り等々を連携できます

「Water Links」の強み

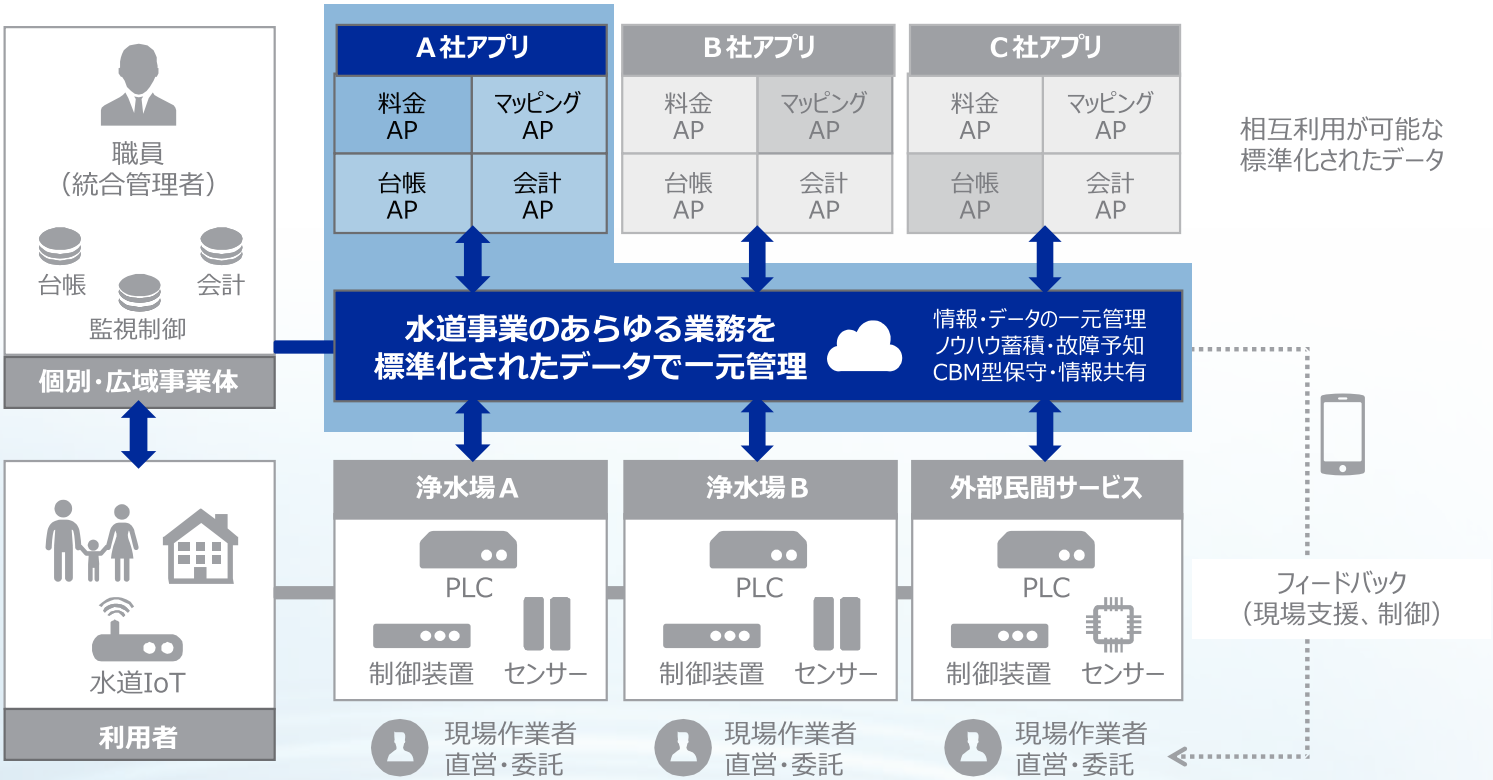
国が推進する水道標準プラットフォームやガイドラインに準拠。より使いやすく利用しやすい環境を実現します
業務を可視化し、データ流通のルールを定め、ベンダーに依存しないオープンで公平性のある社会を目指します

ベンダーロックインの解放で、オープンな環境を

現状、自治体や水道事業者ごとに異なるベンダーのアプリを使っているため、各社で接続仕様が異なり、円滑な業務の推進や地域連携が困難になっています。
またそれぞれの業務ごとに個別のノウハウが必要となり、習熟したベテラン職員の個人スキルに頼りがちです。私たちは接続仕様を標準化することで、データの流通をスムーズにし、効率性と連携力を高めます。



「Water Links」の水道標準プラットフォームにおける事業領域とソリューションのポジショニング



サービスの特徴

水道事業に関わる業者、業務をリンクさせ、IT化・標準化を強力に推進し、水道事業の効率化＋コスト低減を実現します

SaaS型のサービス提供（水道標準プラットフォームに準拠）※オンプレ方式の対応も可能

- ●サブスクリプション方式による 低価格の利用料金を設定
- ●業者間のやりとりをアプリ化（効率化）する 統合プラットフォームを提供
- ●水道事業体間での共同利用も可能とする 高度なマルチテナント機能を提供
- ●タブレット・スマホでの利用も可能な マルチデバイス機能を提供
- ●災害発生時にもデータはクラウド上に保管され安全性を確保
- ●多くの事業体で必要とされる機能や消費税、法改正等は基本的に無償でアップデートされ、常に最新版でサービスを提供

提供するサービスの概要

1 統合プラットフォーム（ポータルサイト）を提供し、徹底したIT化により、外部事業者間のアナログ作業も追放、効率化を図る

ポータルサイト

- ●ベンダー提供のアプリに縛られず、水道事業体と各業者、水道事業者と水道事業者の双方でアプリの共同利用や外部事業者間連携が可能なポータルサイトにより、業務の効率化と見える化を実現します
- ●高度なマルチテナント機能により、事業者ごとにデータを管理し、見れる範囲を設定します
- ●スマートフォン・タブレットでも利用可能で、迅速な対応が可能となると同時に、新型コロナウイルス以降のテレワークニーズにも柔軟な対応が可能です

2 システムの共同利用の実現のため、「業務の標準化」が最も期待される料金計算システムを第一弾で開発

ポータルサイトで一元管理が可能な料金計算システムを提供し、事務作業の大幅削減を実現します

水道料金計算システム

- ●直感的なUI/UXを実現するアプリケーション
- ●水道標準プラットフォームに準拠（※オンプレ方式等にも対応）
- ●業務の見える化機能・グラフ機能を標準装備
- ●お客様のニーズを最適化し、随時バージョンアップ

水道経営改善ソリューション

水道DXと陸上養殖の導入により、水道事業体の収益向上、費用削減、管路更新の最適化が可能となり、管路更新率引き上げに貢献します

OTK 大豊機工(株)より提供

水道DX

- OTK & Itron — スマート水道メーター（検針自動化IoT） → 検針員削減によるランニングコストカット
- Temetra® — データ管理（水道使用量のビッグデータを保有） → 水道業務以外への分析利活用
- Water Links — 料金計算、GIS、台帳（水道業務の標準化とクラウド化によるコスト削減） → システム更新費用削減
- NKJ — 公営企業会計（地方公営企業法・地方公営企業施行規則に準拠） → 常に最新版のシステム利用
- FRACTA — 水道管老朽予測AI（水道管、地理、水道使用量をベースにした老朽予測AI） → アセットマネジメントの最適化

陸上養殖

- Japan Marin Ponics — 陸上養殖（遊休不動産と下水汚泥処理熱の有効活用） → 水道収入以外の収益確保

※大豊機工(株)は(株)ウォーターリンクスの業務提携企業です
※2022年1月現在、水道標準PFに準拠するのは料金計算アプリのみ

水道DX推進

水道メーター検針から水道料金管理まで、水道関連業務の自動化を行います
これにより、将来の人不足への対応、トータルコストの削減に寄与します
また水道ビッグデータの保有が可能となり、利活用による精度の高い老朽水道管の管路更新等、新たな付加価値が創造可能です

水道DXによる業務効率化

従来業務　各プロセスに人が必要

アナログメーター
↓
目視検針
↓
検針データ手入力
↓
料金計算システム反映
↓
料金管理業務

水道DX　自動化

OTK & Itron
スマート水道メーター
Temetra®
データ管理システム

データ利活用の付加価値
- FRACTA 水道管老朽予測AI
- BtoC 生活アプリ
- GIS、台帳

Water Links
料金計算システム

株式会社 日本経営情報システム
公営企業会計システム

「Water Links」は、水道業務の標準化と広域連携化を推進し、
災害時や人口減少社会における需要水量の変化にも**柔軟に対応**でき
いつまでも安定した水道事業に資する貢献をいたします

私たちはこれらの価値をソリューションの形でご提供し
「日本における水道事業の事業継続」を実現します

Water Links

Infraplus Infrastructure and beyond

CosaWell

お気軽にお問合せください　TEL 0120-399-050（受付時間:9:00~18:00）
Mail　info@waterlinks.co.jp　　HP　https://www.infraplus.co.jp/water-links

Copyright(c) Water Links All Rights Reserved.